



問合せ先

第八管区海上保安本部警備救難部

環境防災課課長 今川 豪

TEL 0773-76-4100 (内線 3310)

令和 8 年 5 月 28 日

第八管区海上保安本部

「未来に残そう青い海」海洋環境保全推進月間を実施します。

～青い海を守るために海にごみを捨てない！船から油を流さない！～

八管区では、5月30日(土)から6月30日(火)までの間、「海洋環境保全推進月間」※として、漁業・海事関係者への廃油類・廃棄物の適正な処理及び船舶からの漏油防止に係る海洋環境保全指導並びに子ども達や一般市民への海洋環境保全啓発活動を重点的に実施します。

※海洋環境保全推進月間は、「未来に残そう青い海」をスローガンに、国民一人一人の海洋環境保全のための遵法精神の涵養及び海洋環境保全思想の普及を図ることで海洋環境の保全に役立てることを目的に平成19年に決めました。

1 海洋汚染の現状

昨年、八管区内(福井県～島根県)における海洋汚染発生件数は30件で、そのうち油類による汚染が25件、廃棄物による汚染が5件でした。

2 海洋環境保全指導・海洋環境保全啓発活動

海洋汚染の現状をうけ、海洋環境保全指導・海洋環境保全啓発活動として以下の活動を行います。

- 漁業・海事関係者に向けた廃油類・廃棄物の適正な処理及び船舶からの漏油防止、台風等の自然災害による船舶の転覆、沈没の防止指導
- マリンレジャー活動に伴い発生するごみの適正な処理等について、マリナー・釣具店等から利用客への呼び掛けを依頼
- 子ども達への海洋環境保全教室
- 各種イベント、市民と連携した浜辺の清掃活動

3 昨年の活動状況



子ども達への海洋環境保全教室



市民と連携した浜辺の清掃活動



【問合せ先】

第八管区海上保安本部警備救難部刑事課
山下 哲実
TEL 0773-76-4100（内線 3171）

令和 8 年 5 月 28 日
第八管区海上保安本部

「捜査技能審査会の開催について」

第八管区海上保安本部において、海上保安官の捜査能力の向上及び意識の高揚を目的として、捜査にかかる基礎知識や想定事例に対応した捜査技術等を審査する「捜査技能審査会」を開催します。

1 開催日

令和 8 年 6 月 1 6 日（火）

（当日、事案対応等により、中止する場合があります。）

2 開催場所

京都府舞鶴市字下福井 9 0 1 舞鶴港湾合同庁舎 6 階 共用会議室

3 審査会参加者

敦賀、舞鶴、境、浜田の各保安部（所属保安署含む）職員 3 名でチームを編成（計 1 2 名）

4 審査会概要

想定事案に基づき、各チームに初動捜査を行わせ、関係者に対する事情聴取や証拠収集等の技術を審査します。

チーム毎に審査を行い、優秀チームを表彰します。

5 取材について

（1）次の公開スケジュール中、次の時間に会場へ出入りいただけます。

① 午後 2 時 3 0 分～午後 3 時 1 5 分（上記開催場所）

② 午後 3 時 1 5 分：参加チームへのインタビュー（同上）

（2）取材申し込み

取材を希望される社は、6 月 1 2 日（金）午後 4 時まで、別紙取材申込書の提出をお願い致します。



第八管区海上保安本部

捜査技能審査会【実技審査】

(6月16日)

別紙

取材申込書

御社名

氏名	連絡先(携帯電話等)

質問事項等あればご記入下さい

【送信先】

第八管区海上保安本部 警備救難部 刑事課

(FAX 0773-76-4103)

6月12日(金)午後4時までにご連絡下さい



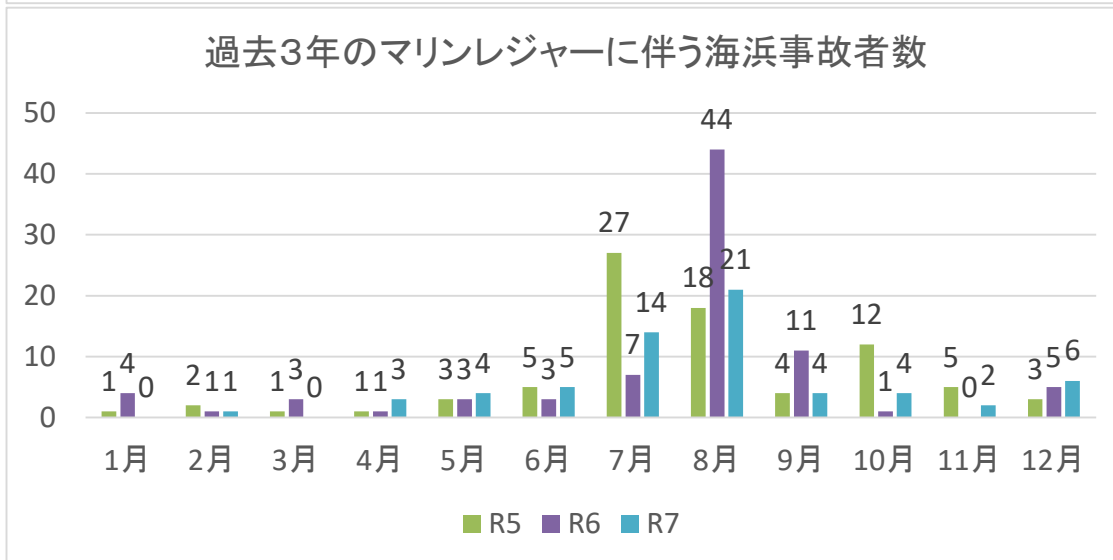
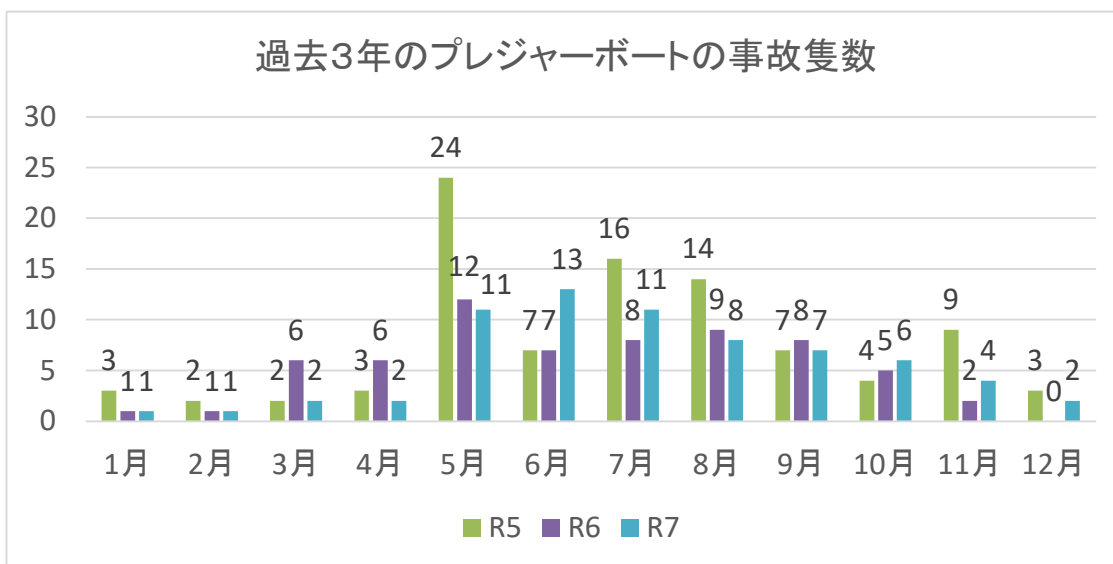
【問合せ先】第八管区海上保安本部
交通部安全対策課長 佐々木 晋一
TEL 0773-76-4100 (内線 2640)

令和8年5月28日
第八管区海上保安本部

夏季のマリンレジャーに伴う安全啓発活動について
～海の事故ゼロキャンペーンへの取組～

1. 目的

例年7月から8月の期間はマリンレジャーが活発となり、それに伴い事故が多くなります。第八管区海上保安本部では、今年も夏の安全啓発活動を行います。



2. 実施事項及び期間

(1) 海の事故ゼロキャンペーン

7月16日（木）から7月31日（金）

全国一斉に「海難ゼロへの願い」をスローガンに官民一体となった船舶事故を防止するための啓発活動を行います。

(2) 夏季安全推進活動

8月1日（土）から8月16日（日）

第八管区海上保安本部ではプレジャーボートや遊泳等のマリンレジャーに伴う海浜事故を防止するための啓発活動を行います。

3. 啓発内容

(1) プレジャーボート（カヌー含む）にかかるもの

ウォーターセーフティガイドを活用した安全啓発

整備事業者等による点検整備の励行

発航前検査の遵守 等

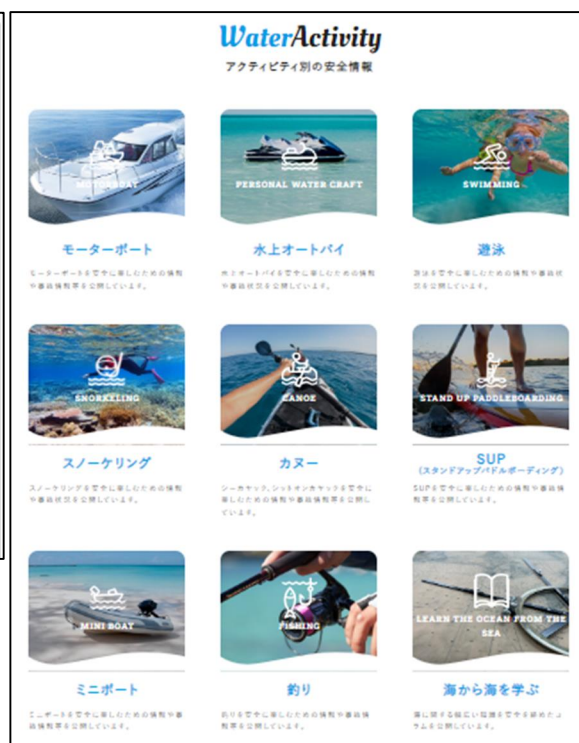
(2) 遊泳等のマリンレジャーにかかるもの

ウォーターセーフティガイドを活用した安全啓発

ライフジャケット着用推奨

監視員やライフセーバーが配置される海水浴場での遊泳を推奨 等

海上保安庁ホームページ【ウォーターセーフティガイド】掲載例



Water
Safety
Guide



4. 啓発活動例

(1) 現場での啓発活動

海上保安部（署）の海上保安官が、陸上や海上においてマリンレジャーを行っている方に声掛けやリーフレットを配布して安全啓発活動を行います。

(2) 安全推進事業者等との連携

海上保安部（署）の海上保安官と安全推進事業者（マリーナや釣具店等）が連携して、マリンレジャーを行おうとする方への声掛けやリーフレットの配布、掲示物等にて安全啓発活動を行います。

※ 安全推進事業者とは、海上保安庁の安全推進活動に賛同し、自主的に安全推進活動を実施する事業者等を第八管区海上保安本部が認定したもの

(3) 水難事故防止『西紀 SA・道の駅』スタンプラリー

京都府内におけるマリンレジャーに伴う海浜事故者数の半数以上が遠方（管外）から訪れる方々であることから、経路上にある西紀サービスエリアで京都府北部の自治体等と連携して安全啓発スタンプラリーを計画しています。

○ 実施期間

7月18日（土）～8月15日（土）

詳細については現在調整中、後日、西日本高速道路サービスホールディング株式会社と共同発表予定。

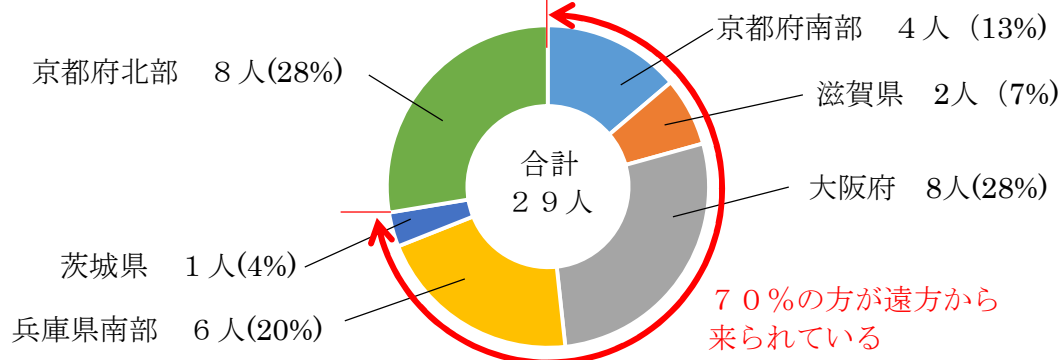
○ 参加団体等

- ・ 西日本高速道路サービス・ホールディングス株式会社
- ・ 光明興業株式会社（西紀 SA 運営会社）
- ・ 一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社（通称：海の京都 DMO）
- ・ 舞鶴市
- ・ 京丹後市
- ・ 宮津市
- ・ 伊根町
- ・ 京都府水難救済会

○ スタンプ台紙（昨年のもの）



過去3年の京都府内のマリンレジャーに伴う海浜事故者数
(居住地別)



海上保安学校連絡事項

1 海上保安学校五森祭の開催について

日時 令和8年7月5日（日） 午前9時30分～午後3時30分（予定）

場所 海上保安学校

※校内施設を部分開放し、カッターレース、海上保安学校音楽隊演奏会等の各種イベントを予定しています。



カッターレース



海上保安学校音楽隊演奏会

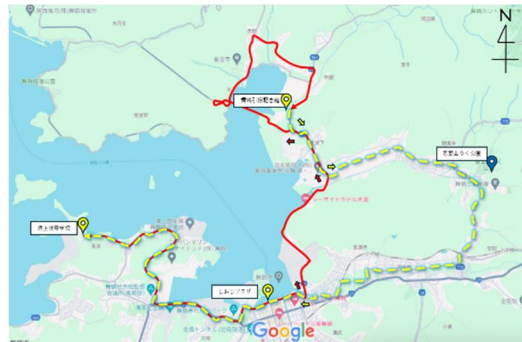
2 行軍訓練の実施について

日時 令和8年6月19日（金）午前8時15分から午後5時15分

※荒天時は6月22日（月）に延期します。

参加者 学生 442名、教職員約80名

行程 約35km（学校～クレインブリッジ～引揚記念館～青葉山ろく公園～学校）



隊列形成



完歩

3 遠泳訓練の実施について

日 時 令和8年7月21日（火）、22日（水）午前8時から午後5時
（移動時間含む）

（予備日：7月23日（木）7月24日（金））

場 所 京都府宮津市上司地先栗田浜前面海域

参加者 学生 442名（約2分割に編成し実施）、教職員約80名

内 容 参加学生により遠泳班として6班を編成、編隊泳法により訓練海域に設置されたブイを3周回（1周：約1,800メートル）し、3海里（約5.5キロメートル）を泳ぎます。

※1海里：1,852メートル

※実績：2016年（平成28年）から同地で実施



遠泳状況



完泳

3 遠泳訓練の実施について

日 時 令和8年7月21日（火）、22日（水）午前8時から午後5時
（移動時間含む）

（予備日：7月23日（木）7月24日（金））

場 所 京都府宮津市上司地先栗田浜前面海域

参加者 学生 442名（約2分割に編成し実施）、教職員約80名

内 容 参加学生により遠泳班として6班を編成、編隊泳法により訓練海域に設置されたブイを3周回（1周：約1,800メートル）し、3海里（約5.5キロメートル）を泳ぎます。

※1海里：1,852メートル

※実績：2016年（平成28年）から同地で実施



遠泳状況



完泳